

十和田市 社協だより

目次

- ・表紙（地域で福祉を支える人）…… 1
- ・福祉の作品コンクール「ほんわかハート展」…… 2～3
- ・第19回十和田市社会福祉大会…… 4
- ・社協ダイアリー（行事紹介）…… 5
- ・しゃきょう情報ひろば…… 6

令和6年3月発行 第133号

地域で福祉を支える人

昨年、国道102号線沿い（西二十一番町）に、子どもからお年寄りまで誰でも自由に立ち寄れる場所「小規模多機能ホームサテライト おむすび」ができたことをご存じでしょうか。

三角屋根が特徴的な建物の中は、可愛らしい絵本の図書館と昔懐かしいお菓子を売っている駄菓子屋となっています。老若男女さまざまな人が共に暮らす「ごちゃまぜ」のつながりを大切にしたいという思いからつくられました。

介護施設を併設している珍しいつくりでもあり、「おむすび」に遊びに来た中学生たちが、施設の行事に飛び込みで参加するというほほえましい光景もたびたび見られるそうです。また、町内会の夏休みのラジオ体操や、地域の方々と餅つきイベントを行うなど多世代の交流が図られる空間となっています。

この場所をつくった合同会社くらしラボ代表の橘友博たちばな ともひろさんは、「年を取っても住み慣れた場所で暮らし続けられる環境があることが理想です。」「この場所を拠点に、地域の人を巻き込みながら新しいつながりを生み出していきたいです。」と今後の展望を話してくれました。

十和田市社会福祉協議会は、これからも福祉に携わる人を応援していきます。



（上写真）おむすびの外観
（下写真）駄菓子屋のコーナー。懐かしいお菓子やアイス販売している

～十和田市社会福祉協議会創設70周年記念～ 第19回十和田市社会福祉大会を開催

10月20日（金）、十和田市民文化センターで「第19回十和田市社会福祉大会」を開催しました。この大会は、長年十和田市の社会福祉に功績のある方々を表彰するとともに、地域づくりに取り組む重要性を再認識することを目的としています。

今年は、十和田市社会福祉協議会創設70周年記念の大会であり、多くの関係者の皆さまにご協力いただき無事に執り行うことができました。

ゼルコバアンサンブルの演奏によるオープニングアトラクション「明るい未来への飛翔」で開会し、式典では永年勤続者をはじめとする福祉関係者や赤い羽根共同募金運動に尽力した個人・団体・町内会等を表彰しました。福祉の作品コンクール「ほんわかハート展」の表彰式では、最優秀賞に選ばれた児童生徒に賞状と記念品が贈られました。

記念講演では、落語家の林家木久蔵氏から「笑顔でつなぐ木久蔵流地域コミュニケーション」と題し、ご自身の経験談や落語を披露いただき、会場は温かな笑いに包まれていました。



表彰式や講演など大会の様子

栄えある受賞おめでとうございます

十和田市社会福祉協議会表彰（順不同・敬称略）

■表彰の部

施設・団体役職員

豊川幸恵	伊沢紀久子	八幡憲徳
三橋康	仲館美鈴	熊谷久子
石倉明子	下川原美香	布施結衣
加賀夏紀	平吹ひさ	松橋愛子
漆坂晃伸	嶋山一到	小野寺美江子
晴山晶子	宮澤倫人	中野渡さおり
天間いずみ	苔米地るみ子	上野雄太
三浦貴	上野梓	

社会福祉活動協助者

佐々木寛一郎	氣田照子	外山國雄
浦田寛一	小笠原勉	千葉隆
阿部とし江	苔米地トミ子	小笠原茂美
上川原祐一	小沢節	中野とみ
漆畑秀子	氣田智彦	妻和子

十和田市社会福祉協議会会長による推薦

清水龍子	十和田シニアクラブ	(有)漆坂林業
漆坂製材所	(株)青森銀行十和田支店	田中車輛(株)
(有)十和田荘		

創設70周年特別表彰

東小学校区夏休み寺子屋実行委員会	十和田地区更生保護女性会
ひまわりふれあいサロン	いきいきサロンオアシス
楽しく集うふれあい会	さわやか会
カトリアサロン	楽らく会
このゆびと～まれ	しらかば生き生き教室
公園街七丁目町内会リフレッシュクラブ	ふれあいサロン
十和田こども食堂実行委員会	ふれあい・いきいきサロン太田川原

■感謝の部

沼宮内 佑子

十和田市共同募金委員会表彰（順不同・敬称略）

■個人の部

佐々木光子 小林千恵 川村友子
櫻田努 寺下良次 山田誠一

■団体の部

十和田市老人クラブ連合会
一般財団法人 済誠会
社会福祉法人 至誠会 特別養護老人ホーム 一葉園 職員一同
社会福祉法人 至誠会 救護施設 まことホーム 職員一同
社会福祉法人 至誠会 救護施設 誠幸園 職員一同
社会福祉法人 至誠会 児童養護施設 あげぼの学園 職員一同
社会福祉法人 十和田市社会福祉協議会 職員一同
匿名

■町内会の部

十一・十二丁目町内会
高清水駅前町内会
大門町内会
伊谷沢町内会
半在池町内会
増沢町内会



表彰状を受け取った各部門の代表者の方々

この事業は、赤い羽根共同募金の配分金を活用しています

社協ダイアリー 10・11・12月に開催した行事を紹介しす

大盛況 みんなのクローゼット

10月9日（月・祝）、市民交流プラザトワーレで子育て支援リユース事業「みんなのクローゼット」を開催しました。この事業は、家庭にあるまだ使えそうな子ども用の衣類や学用品を必要な方に活用してもらうことを目的としています。当日は市内12の社会福祉法人のご協力で集まった秋冬物の洋服など891点を出品しました。家族連れの方など187人が来場し、楽しそうにお気に入りの品を見つけました。



開場直後から多くの来場者でにぎわいました

知ってほしいな 発達障がい理解の講演会

10月26日（木）、27日（金）、十和田市立北園小学校、三本木小学校、南小学校の3校で児童を対象にした「発達障がい理解のための講演会」を開催しました。発達障がいの理解啓発キャラバン「花笠ほーぷ隊」が、「知ってほしいな、ほくたち・私たちのこと」と題し、発達に偏りがある方々の見え方や感じ方の疑似体験を行いました。参加した児童は、相手のことを考えながら温かい気持ちで接することの大切さを学びました。



北園小学校での講演会の様子

市民がチャレンジ！手話講座

障がい者福祉の理解と発展を目的に、11月11日（土）から全8回、市民交流プラザトワーレで手話講座を開催しました。手話に興味・関心がある市民12人が参加し、挨拶や簡単な会話、自己紹介などの手話を学びました。受講者からは「楽しく手話を覚えられました。」「ゆっくり丁寧に教えていただきとても分かりやすかった。」という声があり、手話で伝え合う大切さを感じていました。

この事業は、赤い羽根共同募金の配分金を活用しています



楽しく手話を学びました

4年ぶりの再会 ゆめ色フェスティバル

11月11日（土）、サン・ロイヤルとわだで「ゆめ色フェスティバル2023」を開催しました。この事業は、市民が障がいの有無にかかわらず、芸能発表などのふれあいをおして交流を深めることを目的としています。コロナ禍により令和元年以来4年ぶりに一堂に会し、8つの施設・団体が力のかもった演目を披露しました。後半の交流会では、YDK65のダンスや魔法使いじゃがりこのマジックショーに久しぶりのフェスティバルがさらに盛り上がりました。

この事業は、赤い羽根共同募金の配分金を活用しています



歌で盛り上げた誠幸園の演目

思いやりの心を育む 福祉の作品コンクール ほんわかハート展

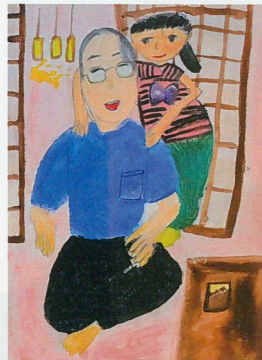
十和田市内の小・中・高等学校の児童生徒を対象にした、福祉の作品コンクール「ほんわかハート展」を開催しました。この事業は、子どもたちに福祉への関心を深めてもらうことを目的として、平成5年度から毎年実施しています。夏休み前の時期に作品募集を呼びかけ、今年度は市内25の学校から絵画・ポエム・写真・作文・書道の作品868点の応募がありました。

厳正な審査の結果選ばれた入賞者の皆さんと最優秀賞受賞作品（作文を除く）をご紹介します。（敬称略）

絵画部門

小学校低学年の部

- 最優秀賞 松坂 季歩 (三本1)
優秀賞 畑中 優璃杏 (ちとせ2)
中屋敷 謙心 (沢田3)
清水 一華 (ちとせ3)
優良賞 苫米地 奈桜 (北園1)
坂田 愛瑠 (大深2)
立崎 ちなみ (南2)
甲田 海羽 (ちとせ2)
南 結利愛 (藤坂3)



「じいちゃん おつかれさま！」
三本小1年 松坂 季歩

小学校高学年の部

- 最優秀賞 水野 杏美 (西6)
優秀賞 後澤 弥心 (西6)
小山田 夏那 (藤坂4)
森田 真由 (十和5)
優良賞 ブラウン 仁菜 (北園4)
神 碧斗 (西6)
甲田 麗美 (ちとせ4)
大山 心遥 (藤坂4)
小山田 虹胡 (藤坂6)



「遠くても心は想ってる」
附属中2年 久保 柚波



「未来への羽ばたき」
十和田工業高3年 木村 妃実花

中学校の部

- 最優秀賞 久保 柚波 (附属2)
優秀賞 溝江 芽依 (附属2)
齊下 颯姫 (三本1)
近森 由菜 (附属2)
優良賞 佐藤 心菜 (附属2)
中屋敷 実央 (附属2)
竹達 夏波 (附属2)

高等学校の部

- 最優秀賞 木村 妃実花 (十和3)
優秀賞 南 舘 春雫 (十和1)
竹林 優 (十和3)
樋口 夏宝 (三豊1)



「大丈夫！ちゃんと支えるよ」
西小6年 水野 杏美

ポエム部門

小学校低学年の部

- 最優秀賞 阿部 由依 (三本3)
優秀賞 櫻庭 史陽 (北園1)
優良賞 蛭名 莉子 (西2)
太田 有咲 (北園2)
戸舘 侑慎 (西3)

小学校高学年の部

- 最優秀賞 村井 利彩 (東5)
優秀賞 三浦 采弥 (西5)
小山田 夏那 (藤坂4)
松田 利菜 (藤坂6)
優良賞 一本松 拓真 (南5)
久保 来惺 (南6)
音道 結紀 (南6)
柿野 ひまり (高清水6)
佐々木 湧来 (ちとせ6)

「おばあちゃんとわたし」
三本小3年 阿部 由依

わたしがねつを出した時、
三時間かけて来てくれた。
わたしがねている時、
さむくないか、あせをかいていないか、
夜中見てくれる。
おばあちゃんが、かいだんを上る時、
わたしは手をかしていっしょに上る。
おばあちゃんが、
これからできなくなっていくことを、
どんどん大きくなっていくわたしが
手つたたい。

中学校の部

- 優秀賞 齊下 颯姫 (三本1)
優良賞 堀井 実莉 (三本1) 花松 遥愛 (三本1)
高田 侑輝 (三本1)

「寒い朝のおくりもの」
東小5年 村井 利彩

寒い朝でも
私たちのために立っている
私たちを見守ってくれている
スクールサポーターさん
スクールサポーターさんのほうが
寒くて大変なはずなのに
やさしい笑顔で
「寒いね。」と言ってホッカイロをくれた
何よりもあたたかいおくり物は
スクールサポーターさんの 思いやりの心

写真部門

小学校低学年の部

- 最優秀賞 東 遼磨 (南1)
優秀賞 佐々木 悠来 (ちとせ1)
北村 叶真 (南2)
植西 海都 (南3)
優良賞 杉山 采方子 (西1)
中野渡 波留 (西3)
力石 結心 (南2)
中野渡 禅 (ちとせ2)
佐々木 美杏 (藤坂2)



「あのね、おばあちゃん」
北園小4年 對馬 佳吾

小学校高学年の部

- 最優秀賞 對馬 佳吾 (北園4)
優秀賞 西向 紗那 (高清水4)
中野渡 叶純 (深持4)
小山田 虹胡 (藤坂6)
優良賞 佐藤 凜佳 (北園6)
川村 蓮翔 (法奥6)
栗山 英大 (南6)
洞内 結奈 (東6)
佐々木 湧来 (ちとせ6)



「上手にできる？かき氷」
三本小中1年 對馬 佳吾

中学校の部

- 最優秀賞 對馬 佳音 (三本1)
高等学校の部
最優秀賞 高村 咲季 (三豊3)
優秀賞 川崎 祐那 (三豊2)
田中 恵都 (三豊3)
八森 未宙 (三豊3)
優良賞 野月 五花 (三豊1)



「やっと会えたね」
三農恵拓高3年 高村 咲季



「こうやってやるんだよ」
南小1年 東 遼磨

作文部門

小学校低学年の部

- 最優秀賞 石倉 蓮 (北園3)
優秀賞 高村 夏羽 (南1)
漆戸 翔梨 (三本1)
優良賞 畑山 楓卯花 (南1)

小学校高学年の部

- 最優秀賞 福島 丈太郎 (北園6)
優秀賞 佐々木 麻央 (西5)
佐々木 利望 (西5)
塩沢 翼 (西6)
優良賞 田中 凜優 (北園4)
田中 龍翔 (北園5)
音道 岳 (西5)
畠山 大河 (西6)
高村 陽葵 (南5)

中学校の部

- 最優秀賞 金澤 璃奈 (附属3)
優秀賞 梅内 優 (甲東3)
岡田 恵弥 (十和3)
竹ヶ原 麗愛 (三本3)
優良賞 村井 来気 (第一3)
對馬 佳音 (三本1)
佐々木 悠人 (附属1)

高等学校の部

- 最優秀賞 高橋 真龍 (十和1)
優秀賞 鶴ヶ谷 心陽 (三本2)
優良賞 牛崎 潤之輔 (十和1)
駒井 直大 (十和1)
高 澗 心華 (十和1)

小学校低学年の部

- 最優秀賞 西野 綾峯 (藤坂3)
優秀賞 一戸 亮太 (北園1)
佐藤 未羽 (南3)
小山田 明人 (南3)
優良賞 岡田 冴結子 (北園2)
橋本 啓 (三本3)
洞内 結葵 (ちとせ3)
種市 歩華 (藤坂2)
野崎 梨奈 (藤坂3)

中学校の部

- 最優秀賞 菅野 奏音 (十和3)
優秀賞 阿曾 橙子 (十和3)
高橋 和華 (三本3)
工藤 陽葵 (四和1)
優良賞 高森 英 (十和1)
澤井 二子 (東2)
今泉 優未 (十和1)
小長根 悠生 (十和2)
竹ヶ原 和子 (十和3)

書道部門

小学校高学年の部

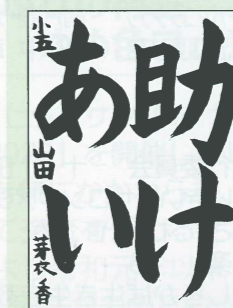
- 最優秀賞 山田 芽衣香 (藤坂5)
優秀賞 工藤 暖万 (四和5)
木村 有希 (藤坂4)
竹浦 愛奈子 (藤坂5)
優良賞 上原子 璃乙 (北園5)
今泉 初音 (三本5)
小山田 夏那 (藤坂4)
附田 和士 (藤坂5)
小山田 虹胡 (藤坂6)

高等学校の部

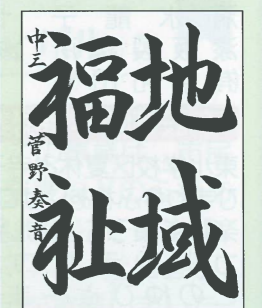
- 優秀賞 江刺家 釉音 (三豊3)
成田 美姫 (三本2)
瀬川 琴未 (三本3)
優良賞 白坂 夢姫 (三豊1)
赤石 心結 (三豊1)
附田 雪花 (三豊2)



「わいた」
藤坂小3年 西野 綾峯



「あ助けいけ」
藤坂小5年 山田 芽衣香



「福地社域」
十和田中3年 菅野 奏音

❖「思いやり」「ふれあい」「たすけあい」をテーマに作品を募集しました。十和田市社会福祉協議会のホームページでは全部門の入賞・佳作の作品を掲載していますので、ぜひご覧ください。

この事業は、赤い羽根共同募金の配分金を活用しています



募集

「ふれあい・いきいきサロン事業」 新規取り組み地域に助成します

高齢者の仲間づくりや健康増進、閉じこもり防止を目的に集会所など地域の身近な場所に集まり活動する「サロン」の新規実施地域（町内会・福祉施設など）を募集します。

■助成期間・助成額

新規から2年間：年間30,000円以内
3年目以降：年間20,000円以内

■募集枠 5地域程度

■申込 詳細は電話でお問い合わせください。
対応時間 平日のみ 8:30~17:15
申込期限 3月29日（金）

「日常生活自立支援事業」 生活支援員を募集しています

認知機能の低下や障がいなどにより判断能力が不十分な方の金銭管理や生活に必要な手続きなどをお手伝いする「日常生活自立支援事業」を行っています。お金の払い戻しや支払いなどを行う生活支援員を募集しています。福祉に関する資格がなくても活動できます。

■活動 平日のうち月数回程度
時間帯はおおむね 8:30~12:00
※利用者の希望によって決まります。
活動にかかる交通費等を支給します。

■申込 詳細は電話でお問い合わせください。

十 和田市共同募金委員会からのお知らせ

令和6年能登半島地震の 災害義援金を募集しています

赤い羽根共同募金では、1月1日に石川県能登半島で起きた地震によって被災した方々を支援するための災害義援金を募集しています。集められた災害義援金は、被災県において取りまとめられ、設置される配分委員会において配分額を決定し、被災市町村を通じて被災者へ届けられます。

十和田市共同募金委員会の窓口でも、災害義援金を受け付けています。皆さまのご支援ご協力をよろしくお願いします。



現在募集している義援金については、中央共同募金会のホームページで確認できます。
QRコードは
[こちら](#)



皆さまからの善意

令和5年9月1日~12月31日受付分を掲載します。
※社会福祉協議会への寄附は税制上の優遇措置が認められています。

♡ 福祉基金

- ・ポラリス フラ 様 15,000円
- ・沼宮内 佑子 様 100,000円
- ・北見歌謡会 様 88,100円
- ・十和田市グラウンド・ゴルフ協会
会長 新岡貴美雄 様 12,950円
- ・心舞踊ローズ会
橘 若之進 様 10,000円
- ・匿名 2件 6,400円



寄附して下さった
北見歌謡会の方々

♡ 物品寄贈

- ・阿部看板店 様 プルタブ14kg
- ・青森県立三本木農業恵拓高等学校 様 プルタブ23.7kg
- ・学校法人さつき学園
認定こども園さつき幼稚園 様 プルタブ21.7kg
(ゆめ色フェスティバル事業へ)
- ・株式会社ユアテック
十和田営業所 様 レスキューフーズ396食
(フードバンク・サポート事業へ)
- ・有限会社布施ホンダ販売 様 ホンダ蓄電機1台
(ボランティア関連事業へ)



プルタブを届けてくれたさつき幼稚園の皆さん



有限会社布施ホンダ販売
布施秀貴様(右)と寄贈され
た蓄電機リバイド E500



つくし保育園の園児の皆さんが勤
労感謝の日に合わせて、手作りの
ペン立てとお花のアレンジメント
をプレゼントしてくれました

十和田市社協だより 令和6年3月発行 第133号

編集・発行 社会福祉法人 十和田市社会福祉協議会

住所 〒034-0011 十和田市稲生町18-33 市民交流プラザ内

電話 0176-23-2992

E-mail welfare@towada-shakyo.or.jp

ホームページ <http://towada-shakyo.or.jp>

Facebook <http://facebook.com/towadashakyo/>

この広報は赤い羽根共同募金の配分金で作成しました